

# 性能試験成績証明書

試験結果より当該申請金物が平成12年建設省告示1460号第2号表3に定めるもの※（必要耐力15.0kN）と同等以上の基準耐力を有することを認める

※（と）厚さ3.2mmの鋼板添え板を用い、柱に対して径12mmのボルト3本、横架材（土台を除く）、布基礎若しくは上下階の連続する柱に対して当該鋼板添え板に止め付けた径16mmのボルトを介して緊結したもの

試験名称	耐力壁が取り付く柱の仕口（アンカー型）引張試験
依頼者	株式会社 カナイ 所在地 : 埼玉県八潮市西袋717-1 連絡先 : 048-924-1131
試験体	1. 接合金物 名称 : 引き寄せ金物 商品名 : フリーダムホールダウン F-HDB15 寸法 : 図-2.1、図-2.2参照 材質 : SPHC (JIS G 3131) 2. 接合具 柱側木ねじ : 六角スクリュー $\Phi 6.0 \times 90$ 横架材側木ねじ : - 材質 : SWRCH22A (JIS G 3507) 相当品であり、下記の化学成分を満足する。 C (0.18%~0.23%)、S (0.10%以下)、Mn (0.70%~1.00%) P (0.030%以下)、S (0.035%以下)、Al (0.02%以上) アンカーボルト : 六角ボルト M16 $\times$ 210 材質 : SS400 (JIS G 3131) 3. 使用軸組 柱 : 105 $\times$ 105 $\times$ 750mm 横架材 : - 4. 試験体数 : 7体（うち1体は予備試験体） 試験体の形状・寸法は図3.1、図3.2参照
試験方法	「木造軸組工法住宅の許容応力度設計」に基づく （監修：国土交通省住宅局建築指導課，国土交通省住宅局木造住宅振興室）
試験結果	短期基準接合耐力 15.6kN
試験実施日	平成14年11月11日、12日、13日
担当者	研究員 中山一孝 技術員 木下 茂 技術員 亀山ジョージ 技術員 千葉 博
試験実施場所	電源開発株式会社 技術開発センター 茅ヶ崎研究所 建設材料実験棟

証明書発行番号	HP02-KT001
証明書発行年月日	平成14年11月29日
証明書発行者	ハウスプラス住宅保証株式会社 （国土交通大臣指定住宅性能評価機関第16号） （国土交通大臣指定確認検査機関第9号）



## ハウスプラス住宅保証株式会社



# 性能試験成績証明書

試験結果より当該申請金物が平成12年建設省告示1460号第2号表3に定めるもの※（必要耐力20.0kN）と同等以上の基準耐力を有することを認める

※（ち）厚さ3.2mmの鋼板添え板を用い、柱に対して径12mmのボルト4本、横架材（土台を除く）、布基礎若しくは上下階の連続する柱に対して当該鋼板添え板に止め付けた径16mmのボルトを介して緊結したもの

試験名称	耐力壁が取り付く柱の仕口（アンカー型）引張試験
依頼者	株式会社 カナイ 所在地 : 埼玉県八潮市西袋717-1 連絡先 : 048-924-1131
試験体	1. 接合金物 名称 : 引き寄せ金物 商品名 : フリーダムホールダウン F-HDB20 寸法 : 図-2.1、図-2.2参照 材質 : SPHC (JIS G 3131) 2. 接合具 柱側木ねじ : 六角スクリュー $\Phi 6.0 \times 90$ 横架材側木ねじ : - 材質 : SWRCH22A (JIS G 3507) 相当品であり、下記の化学成分を満足する。 C (0.18%~0.23%)、S (0.10%以下)、Mn (0.70%~1.00%) P (0.030%以下)、S (0.035%以下)、Al (0.02%以上) アンカーボルト : 六角ボルト M16 $\times$ 210 材質 : SS400 (JIS G 3131) 3. 使用軸組 柱 : 105 $\times$ 105 $\times$ 750mm 横架材 : - 4. 試験体数 : 7体（うち1体は予備試験体） 試験体の形状・寸法は図3.1、図3.2参照
試験方法	「木造軸組工法住宅の許容応力度設計」に基づく （監修：国土交通省住宅局建築指導課，国土交通省住宅局木造住宅振興室）
試験結果	短期基準接合耐力 27.4kN
試験実施日	平成14年11月11日、14日、15日
担当者	研究員 中山一孝 技術員 木下 茂 技術員 亀山ジョージ 技術員 千葉 博
試験実施場所	電源開発株式会社 技術開発センター 茅ヶ崎研究所 建設材料実験棟

証明書発行番号	HP02-KT002
証明書発行年月日	平成14年11月29日
証明書発行者	ハウスプラス住宅保証株式会社 （国土交通大臣指定住宅性能評価機関第16号） （国土交通大臣指定確認検査機関第9号）



## ハウスプラス住宅保証株式会社



# 性能試験成績証明書

試験結果より当該申請金物が平成12年建設省告示1460号第2号表3に定めるもの※（必要耐力25.0kN）と同等以上の基準耐力を有することを認める

※（り）厚さ3.2mmの鋼板添え板を用い、柱に対して径12mmのボルト5本、横架材（土台を除く）、布基礎若しくは上下階の連続する柱に対して当該鋼板添え板に止め付けた径16mmのボルトを介して緊結したもの

試験名称	耐力壁が取り付く柱の仕口（アンカー型）引張試験
依頼者	株式会社 カナイ 所在地 : 埼玉県八潮市西袋717-1 連絡先 : 048-924-1131
試験体	1. 接合金物 名称 : 引き寄せ金物 商品名 : フリーダムホールダウン F-HDB25 寸法 : 図-2.1、図-2.2参照 材質 : SPHC (JIS G 3131) 2. 接合具 柱側木ねじ : 六角スクリュー Φ6.0×90 横架材側木ねじ : - 材質 : SWRCH22A (JIS G 3507) 相当品であり、下記の化学成分を満足する。 C (0.18%~0.23%)、S (0.10%以下)、Mn (0.70%~1.00%) P (0.030%以下)、S (0.035%以下)、Al (0.02%以上) アンカーボルト : 六角ボルト M16×210 材質 : SS400 (JIS G 3131) 3. 使用軸組 柱 : 105×105×750mm 横架材 : - 4. 試験体数 : 7体（うち1体は予備試験体） 試験体の形状・寸法は図3.1、図3.2参照
試験方法	「木造軸組工法住宅の許容応力度設計」に基づく （監修：国土交通省住宅局建築指導課，国土交通省住宅局木造住宅振興室）
試験結果	短期基準接合耐力 32.9kN
試験実施日	平成14年11月15日、18日、19日、20日
担当者	研究員 中山一孝 技術員 木下 茂 技術員 亀山ジョージ 技術員 千葉 博
試験実施場所	電源開発株式会社 技術開発センター 茅ヶ崎研究所 建設材料実験棟

証明書発行番号	HP02-KT003
証明書発行年月日	平成15年 3月 3日
証明書発行者	ハウスプラス住宅保証株式会社 （国土交通大臣指定住宅性能評価機関第16号） （国土交通大臣指定確認検査機関第9号）



## ハウスプラス住宅保証株式会社



# 性能試験成績証明書

試験結果より当該申請金物が平成12年建設省告示1460号第2号表3に定めるもの※（必要耐力30.0kN）と同等以上の基準耐力を有することを認める

※（ぬ）（と）に掲げる仕口を2組用いたもの

試験名称	耐力壁が取り付く柱の仕口（アンカー型）引張試験
依頼者	株式会社 カナイ 所在地 : 埼玉県八潮市西袋717-1 連絡先 : 048-924-1131
試験体	1. 接合金物 名称 : 引き寄せ金物 商品名 : フリーダムホールダウン F-HDB30 寸法 : 図-2.1、図-2.2参照 材質 : SPHC (JIS G 3131) 2. 接合具 柱側木ねじ : 六角スクリュー Φ6.0×90 横架材側木ねじ : - 材質 : SWRCH22A (JIS G 3507) 相当品であり、下記の化学成分を満足する。 C (0.18%~0.23%)、S (0.10%以下)、Mn (0.70%~1.00%) P (0.030%以下)、S (0.035%以下)、Al (0.02%以上) アンカーボルト : 六角ボルト M16×210 材質 : SS400 (JIS G 3131) 3. 使用軸組 柱 : 105×105×750mm 横架材 : - 4. 試験体数 : 7体（うち1体は予備試験体） 試験体の形状・寸法は図3.1、図3.2参照
試験方法	「木造軸組工法住宅の許容応力度設計」に基づく (監修：国土交通省住宅局建築指導課，国土交通省住宅局木造住宅振興室)
試験結果	短期基準接合耐力 35.3kN
試験実施日	平成14年11月15日、20日、21日
担当者	研究員 中山一孝 技術員 木下 茂 技術員 亀山ジョージ 技術員 千葉 博
試験実施場所	電源開発株式会社 技術開発センター 茅ヶ崎研究所 建設材料実験棟

証明書発行番号	HP02-KT004
証明書発行年月日	平成15年 3月 3日
証明書発行者	ハウスプラス住宅保証株式会社 (国土交通大臣指定住宅性能評価機関第16号) (国土交通大臣指定確認検査機関第9号)



## ハウスプラス住宅保証株式会社

